

黒岩知事

持続可能な社会へ 市町村と一体で

県議会本会議

県議会第1回定例会は16日、本会議を開き、公明党の渡辺均（藤沢市）が代表質問に立った。

持続可能な社会の形成に向け、黒岩祐治知事は国連が掲げる「持続可能な開発目標」（SDGs）を県と市町村が一体となって推進していく考えを示した。情報交換や連携協力を進めるなどして取り組んでいくという。

SDGsは貧困や飢餓の廃絶、地球環境の保全など、国際社会が協力して2030年までに達成を目指す17項目の目標。知事は「県が総合的に進めてきた政策の基本目標は、いのちを中心に据えて持続可能な神奈川を目指す取り組みで、SDGsの理念と軌を一にする」と強調。それぞれの政策の関連性を整理し、全庁的な推進体制を整えるとした。

（香川 直幹）